

2021 年度 1・2学期 教養教育		日英区分: 日本語
歯 科 医 療 演 習 Exercise for dental health care		
■ 講義番号	■ 科目区分	■ 学期
910281	教養教育科目	1・2学期
■ ナンバリングコード	■ 教室	
NDGZ0DEDZ1—N	臨床講義棟第二講義室	
■ 必修・選択の別		
必修		
■ 単位数	■ 曜日・時限	
1.5	火1～3	
■ 担当教員（ローマ字表記）		
岡元 邦彰 [OKAMOTO Kuniaki]		

SDGs関連項目



■ 対象学生

歯

■ 他学部学生の履修の可否

対象学生の項目を参照

■ 連絡先

TEL: 086-235-6660

E-mail: k-oka@okayama-u.ac.jp

■ オフィスアワー

平日9:00 - 17:00

■ 学部・研究科独自の項目

関連しない

■ 使用言語

日本語

■ 授業の概要

歯学・歯科医療について概説し、歯学部のカリキュラム並びに学生生活の意義・目的等について説明し、討論する。また、各分野の教育・研究・臨床について解説する。本科目は、歯学部専門科目「早期見学実習」と関連づけて行う。

■ 学習目的

歯科医療について、また歯学領域において各研究分野が行っている教育、研究、臨床について理解する。

■ 到達目標

1. 歯学部における授業の受け方、学習方法についての的確に判断できる。
2. 各授業科目の目的と歯学との関連を指摘することができる。

■ 授業計画

具体的な開講日程については履修者に別途通知する。

第1回 歯学部・同附属病院の教育・研究・臨床 教務委員長）

- 第 2回 歯学概論, 歯学と医の倫理 歯学部長)
- 第 3回 :これからの歯科医療について 副病院長)
- 第 4回 大学生のメンタルヘルスについて 保健管理センター)
- 第 5回 各分野の教育 研究について 口腔形態)
- 第 6回 各分野の教育 研究について 口腔機能解剖)
- 第 7回 各分野の教育 研究について 口腔生理)
- 第 8回 各分野の教育 研究について 口腔生化)
- 第 9回 各分野の教育 研究について 口腔病理)
- 第 10回 各分野の教育 研究について 口腔微生物)
- 第 11回 各分野の教育 研究について 歯科薬理)
- 第 12回 各分野の教育 研究について 生体材料)
- 第 13回 各分野の教育 研究について 応用情報歯学)
- 第 14回 各分野の教育 研究について 歯科保存修復)
- 第 15回 各分野の教育 研究について 歯周病態)
- 第 16回 各分野の教育 研究について インプラント再生補綴)
- 第 17回 各分野の教育 研究について 咬合有床義歯補綴)
- 第 18回 各分野の教育 研究について 歯科矯正)
- 第 19回 各分野の教育 研究について 顎口腔再建外科)
- 第 20回 各分野の教育 研究について 口腔顎顔面外科)
- 第 21回 各分野の教育 研究について 歯科放射線)
- 第 22回 各分野の教育 研究について 予防歯科)
- 第 23回 各分野の教育 研究について 小児歯科)
- 第 24回 各分野の教育 研究について 歯科麻酔特別支援歯科)
- 第 25回 各分野の教育 研究について 卒後臨床研修センター)
- 第 26回 各分野の教育 研究について 24時間救急歯科)
- 第 27回 各分野の教育 研究について 医療支援歯科治療部)

■ 授業時間外の学習(予習・復習)方法(成績評価への反映についても含む)

授業の性質上予習は困難であるが、授業中の理解が不足の場合には十分に復習を行なうこと。

■ 授業形態

(1)授業形態-全授業時間に対する[講義形式]:[講義形式以外]の実施割合

80% : 20%

(2)授業全体中のアクティブ・ラーニング

協働的活動(ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど)

なし

対話的活動(教員からの問いかけ、質疑応答など)

やや少ない

思考活動(クリティカル・シンキングの実行、問いを立てるなど)

少ない

理解の確認・促進(問題演習、小テスト、小レポート、授業の振り返りなど)

多い

(3)授業形態-実践型科目タイプ

該当しない

(4)授業形態-履修者への連絡事項

特別な配慮を必要とする場合は、事前にご相談ください。

■ 使用メディア・機器・人的支援の活用

視聴覚メディア(PowerPointのスライド、CD、DVDなど)

多い

学習管理システム(Moodleなど)

少ない

人的支援(ゲストスピーカー、TA、ボランティアなど)

やや少ない

履修者への連絡事項

特別な配慮を必要とする場合は、事前にご相談ください。

教科書

備考

特になし

参考書等

備考

必要に応じて授業中に指示

成績評価の方法

毎回授業終了後にミニレポートを提出する。授業担当者は、出席並びにミニレポートの内容を合わせて評価し、それを集計して全授業の総合評価を行う。

受講要件

歯学を専攻する学生の歯学教育の第一歩にあたり、知識というよりも将来歯科医師となる自覚を持って受講すること。

教職課程該当科目

この項目は当該科目には該当しない。

JABEEとの関連

この項目は当該科目には該当しない。

SDGs関連項目

(保健)あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

(海洋資源)持続可能な開発のために海洋 海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

(陸上資源)陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止 回復及び生物多様性の損失を阻止する。

実務経験のある教員による授業科目

該当する

担当される先生方は、歯科医師または、歯科に関わる講義に携わって来ており、臨床経験及び学生への専門講義に精通している。

備考/履修上の注意

歯科医師としての臨床経験